

地域農業の未来を担うー

地域おこし協力隊に もりうち たけお 森内 健夫 隊員を委嘱

町では、地域活動に従事しながら町への定住・定着を進める「地域おこし協力隊員」として、今回新たに、森内健夫さんを委嘱しました。

1月1日より、支援機関の1つ「株式会社 アグリ甲斐」様において、地域農業の新たな担い手として農業振興はもちろんのこと、特産品の情報発信などを通じ、地域活性化を目指していきます。



町政策推進課政策推進係 ☎ 055-272-1103



Moriuchi Takeo

森内 健夫

地域おこし協力隊員

「生きること」を実感できる生活の中で 積極的な魅力発信をー

20年近く東京で生活しており、自然に囲まれた環境下で、さらに「生きること」を実感できる生活を送りたいという気持ちが強くなっていました。

そんな状況の中で、妻の出身地であり、美しい自然に囲まれた市川三郷町で、生きることに必要な「食」に直結する「農業」に従事したいと思い移住を決意しました。

これから隊員として、首都圏を中心に、他の地方に住む人たちに市川三郷町の良さを知らせるために、移住後の暮らしや農作物の情報を積極的に発信し、町を盛り上げていきたいと考えています。

森内さんならではのPRをー

地域農業の持つ魅力をより多くの方に感じてもらうためには、情報発信を戦略的にを行い、現状を広く周知することが必要ですが、十分にできていないのが現状です。

森内さんには、まずは地元農家さんをはじめ、地域の方々と交流を深めてもらいたいと思います。

そして、他産業に従事してきた経験を生かし農業はもちろんのこと、市川三郷町の魅力を存分に発信していったほしいと思っています。

地域おこし協力隊
支援機関

株式会社アグリ甲斐
代表取締役 渡邊 誠



地域おこし協力隊員の活動
日々発信中!



facebook



Instagram

Vol.10 町長コラム

行財政改革推進を加速してまいります

町では、持続可能な市川三郷町の実現に向けて、行財政改革推進のさまざまな取り組みを行っております。
このコラムでは、今年度行った国や県への要望活動、健全な財政運営を行うための町債のことについてご紹介します。

国・県への要望活動を活発に実施しています

行財政改革推進において、財源の確保は非常に重要な取り組みです。

予算に反映させることができました。

実施し、同日には東京事務所に長崎幸太郎知事とも意見交換を行いました。

町内の公共事業にかかる費用、特に河川及び道路関係予算につきましては、国・県と協働して行う事業が多く、例年、それらの要望活動を山梨県県土整備部、県内市町村長と連携して国土交通省、県選出国会議員に申し立てしています。

また、今年1月末には、財政非常事態宣言発出に伴う本町の行財政改革への取り組みに対し、財政的支援をいただくべく、山梨県総務部と連携し総務省、県選出国会議員への独自要望を

今後も多くの働きかけを行う中で、本町の財政健全化および行財政改革推進に向けた取り組みを加速させてまいります。



遠藤町長(写真左)と総務省大臣官房審議官 濱田 厚史 氏(写真右)。町の現状をお伝えし、要望書を提出しました。(1月31日：総務省大臣官房審議官室)

町債(町の借金)を有利に活用していきます

家庭では、住宅や車の購入など大きな資金を必要とする場合、金融機関などから借入れを行います。

これは行政も同じであり、単年度の予算では支払いきれない事業、例えば多額の費用がかかる建設事業などを行う場合、「町債」と呼ばれるお金の借入れを行います。

町債は、その年の行政運営に影響が出ないようにするための有効な手段であり、次の2つの機能があります。

- ① 毎年の財政負担の平準化
- ② 現在の町民と将来の町民の負担の平準化

① 毎年の財政負担の平準化は前述のとおりですが、②現在の町民と将来の町民の負担の平準化は、多額な事業費などを現在の町民だけに負担いただくのではなく、将来にわたって町民の皆さまと協力して行うという考えです。

町では、実施事業を精査し将来の財政計画を見据えて慎重に町債を発行しています。そして、単なる負債とならないよう、後年度地方交付税に算入される有利な制度を活用し、将来負担を少なくする努力をしています。

3月1日～7日は春季火災予防運動

『火を消して 不安を消して つなぐ未来』

火災が発生しやすいこの時期、ご自宅の防火対策は万全か、普段の生活の中で火災の発生に繋がる危険な習慣はないか、もう一度ご確認をお願いします。

4つの習慣

- ① 寝タバコは絶対にしない、させない。
- ② ストープの周りに燃えやすいものを置かない。
- ③ コンロを使うときは火のそばを離れない。
- ④ コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

- ① 火災の発生を防ぐために、ストーブやコンロ等は安全装置付きの機器を使用する。
- ② 住宅用火災警報器は定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- ③ 部屋を整理整頓し、寝具及びカーテンは、防災品を使用する。
- ④ 消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- ⑤ お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確認し、備えておく。
- ⑥ 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

火災予防
に努めま
しょう



住宅用火災警報器の設置・維持管理の徹底を！

峡南消防本部管内の住宅用火災警報器の設置率は山梨県ワースト1位、全国でも低水準（昨年6月調査結果）となっています。住宅用火災警報器は、火災での逃げ遅れによる死者を防ぐ重要な設備です。近隣住宅を巻き込む延焼火災

が増加していることから、本人だけでなく家族や隣人の安全を守るためにも、住宅用火災警報器の確実な設置と、経年に伴う交換等により維持管理を徹底し、初期消火・早期避難で尊い命を守りましょう。

ご不明な点は消防本部までお問い合わせ下さい。

峡南消防本部 ☎ 055-272-1919 (代表)

町防災課からのお知らせ

交通災害共済に加入しましょう！ 1人年額 500円

～令和6年度の交通災害共済の受付が始まります～

3月4日から受付開始

交通災害共済は、加入者が交通事故による災害にあった場合に、被害の程度によって見舞金をお支払いする相互救済の制度です。（共済掛金：1人につき年額500円）

【加入資格】町の住民基本台帳に記載されている方。※学生は、住民票がなくても加入できます。

【申込方法】申込書は地区ごとに用意してあります。掛け金を添えて、3月4日(月)～29日(金)までに右表を参考にお住まいの地区の申込場所へお申し込み下さい。

【共済期間】令和6年4月1日～令和7年3月31日

※中途加入の場合、加入した日の翌日から令和7年3月31日まで

臨時窓口（役場本庁舎1階）※市川大門地区のみ

3月4日(月)～15日(金)、9:00～16:00 町防災課防災防犯係 ☎ 055-272-1175

お住いの地区	申込場所
三珠地区	三珠支所
市川大門地区	本庁舎2階防災課 (臨時窓口開設中は本庁舎1階)
六郷地区	六郷支所

いつもの食品が、
災害時の非常食

ローリングストックで

手軽に「おうち備蓄」をはじめよう！

町防災課防災防犯係 ☎ 055-272-1175

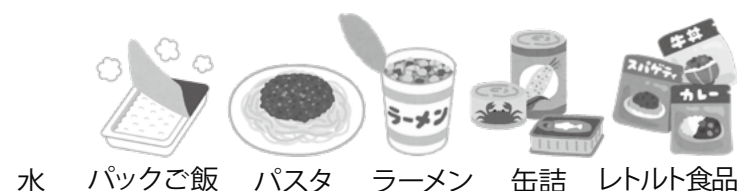
ローリングストックとは

- ① 普段買っているものを少しだけ多く買う
- ② 賞味期限が短いものを手前に備蓄する
- ③ 賞味期限を考え、古いものから消費する

①②③を繰り返し
常に一定量の食品を家庭に備蓄



おすすめストック商品と選ぶコツ



選ぶ コツ

- ① 停電に備え、常温保存が可能なもの
- ② 賞味期限が1年程度(短いと買い足しが困難)
- ③ 1週間分の備蓄

災害時、町の備蓄だけでは不十分です。
各家庭・地域での備蓄を！



防災への備え、
「大丈夫」と言えますか？
あなたと家族の命
わたしたちの住む地域は
わたしたちの手で守ろう
防災のこと何でも相談しよう。
町防災課防災防犯係
☎ 055-272-1175
または市川三郷防災士会
会長 塩澤 一雄 まで

防災防犯係
係長の青柳です
耐震改修で

地震に備えましょう！

能登半島地震の被災地支援に行き、耐震の重要性を強く感じました。

町では耐震診断を無料*で行っております。耐震診断の結果では、耐震改修や建替えの補助金制度も受けられますので、まずはお問い合わせ下さい。

*昭和56年5月31日以前着工の木造住宅が対象です。

町まちづくり推進課都市計画係
☎ 055-272-1136

昭和56年5月以前の
住宅にお住まいの方

防災への備え

自分の身は自分で守る！

先日の能登半島地震をはじめ、近年地震や大雨、大雪などによる災害が全国各地で多発しています。今回は災害に対する日々の備えについて紹介します。

住民健診料金表

検査料金は、加入医療保険によって異なります。

内容（自費で受けた場合）	国民健康保険 加入者	社会保険加入者など		後期高齢者医療保険加入者	
		課税世帯	非課税世帯	課税世帯	非課税世帯
健診（7,000円）	無料	加入保険者による （39歳未満は除く）		無料	
がん検診	無料 <small>（健診を受診しない場合、 社会保険加入者などの 課税世帯と同額の料金を ご負担いただきます。）</small>	胃がん（5,000円）	800円	800円	無料
		腹部超音波（3,500円）	700円	700円	
		大腸がん（2,000円）	400円	400円	
		肺がん（1,500円）	200円	—	無料
		結核（1,500円）	無料	無料	
		喀痰（3,000円）	700円	700円	
		乳がん（2,500円）	500円	500円	
		骨粗しょう症（1,500円）	500円	500円	
		前立腺がん（1,500円）	300円	300円	
		肝炎ウイルス（2,500円）	500円	500円	

※ 生活保護受給者は、無料で受診できます。

集団健診のスケジュール

当日の受付人数により、受付時間が変更となる場合があります。

□市川地区…生涯学習センター（ifセンター）
5月8日水～5月15日水

□六郷地区…六郷ふれあいセンター
9月7日土～9月10日火

□三珠地区…三珠健康管理センター
10月12日土～10月16日水

□追加健診…三珠健康管理センター
12月1日日

- ・各日程とも受付時間は8時30分から10時30分です。
- ・対象者には、申し込み時期になりましたら町から申込書を送付します。
- ・都合が悪い場合や申込期限外の場合も、会場や日程の変更ができますのでお気軽にご相談下さい。

75歳以上
の方へ

三珠・六郷支所での
後期高齢者医療制度に関する手続きが変更となります

町民課国保年金係 ☎ 055-272-1105

令和6年4月1日より、三珠・六郷支所で以下の書類を申請した場合、後日郵送での交付となります。
即日交付を希望される場合は、本庁舎1階町民課窓口でのお手続きをお願いいたします。

申請
の
内容

- 限度額適用・標準負担額減額認定証の発行
- 被保険者証等の再発行
- 特定疾病受療証の発行

交付
までの
時間

- 三珠・六郷支所で申請：交付まで1週間程度かかります。（郵送での交付）
- 町民課で申請：その場で即日交付します。

知ってほしい 健診に関する現状

○健診受診者は、未受診者に比べると
1件あたりの医療費が6割程度で済みます。

受診者 24,600円 約6割

未受診者 41,940円

○2人に1人が受診していますが、
市川地区が最も低い状況です。

市川地区	三珠地区	六郷地区
53.4%	59.3%	60.4%

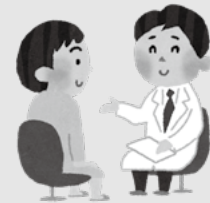
※令和4年度地区別特定健診受診率より抜粋

市川地区の方 まだ間に合います！
今すぐお申し込み下さい！



住民健康診断に関するお知らせ

健診を受けることは、ご自身の健康管理や生活習慣病の早期発見・早期予防となり、病気の重症化予防につながります。町の住民健診はお得もたくさん！ご家族やお友達、ご近所でお誘いあわせのうえ、ぜひ健診会場にお越し下さい！



まずはチェック！あなたの生活習慣病リスクは？

A. 生活習慣に関する質問 チェックが3つ以上は要注意！

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 20歳の時より、体重が10kg以上増えた | <input type="checkbox"/> 睡眠時間は5時間以下か9時間以上 |
| <input type="checkbox"/> 歯磨きは1日1回以下である | <input type="checkbox"/> しばしば孤独感を感じる |
| <input type="checkbox"/> タバコを吸う | <input type="checkbox"/> 人と話すことが少ない |
| <input type="checkbox"/> お酒は1回に350ml 缶2本以上、かつ週5日以上飲む | <input type="checkbox"/> 3年以上健診を受けていない |
| <input type="checkbox"/> 1日の座っている時間が10時間以上 | <input type="checkbox"/> 安静時心拍数が毎分90回以上 |

B. 食事に関する質問 チェックが2つ以上は要注意！

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 食事を抜いたり、時間がバラバラである | <input type="checkbox"/> 好きな食べ物に偏ってしまう |
| <input type="checkbox"/> 1人での食事が1日2回以上である | <input type="checkbox"/> 糖分を含む飲料を1日4回以上飲む |
| <input type="checkbox"/> 早食いである | <input type="checkbox"/> 1日の野菜や果物の摂取量が両手に載る一杯以下 |
| <input type="checkbox"/> 濃い味付けが好み | |

C. 運動に関する質問 チェックが1つ以上は要注意！

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 1週間の運動は60分以下である | <input type="checkbox"/> 日常生活では座りっぱなしなどであり、1日に体を動かすことが60分以下である |
| <input type="checkbox"/> 休日は外出することが少ない | |

質問に答えて、要注意！になる方は健診を必ず受診しましょう！

申し込みから結果まで
健診は簡単3ステップ
で受けられます

① 申し込み

町から送られてくる申込書の受診希望の項目に「○」を付け、返信用封筒で送付

② 健診受診

会場で検査を受ける
※検査は約1時間で終了

③ 結果通知

結果がご自宅に届く
※内容を必ずご確認ください、適切な受診をお願いします。

健診で特・得・トクキャンペーン！

その① 7,000円相当の健診が無料！

国民健康保険加入者と後期高齢者医療保険加入者は、健診（7,000円相当）が無料で受診できます。

その② 最大23,000円相当のがん検診が無料！

健診を受診された国民健康保険加入者、社会保険または後期高齢者医療保険加入者で非課税世帯の方は、がん検診（最大23,000円相当）が無料で受診できます。

その③ 豪華景品が当たるチャンス！

会場で健診を受診した国民健康保険加入者と後期高齢者医療保険加入者の方全員を対象に、抽選で豪華景品をプレゼントします。

人間ドック助成事業

35～65歳（5歳刻み）の方は、人間ドック受診時に町から補助があります。対象者には毎年6月下旬ごろ通知にて案内します。

家族と自分を守るために――

積極的な健診受診を

お問い合わせ

- 特・得・トクキャンペーン
町町民課国保年金係
☎ 055-272-1105
- 健診の内容・申し込み
町いきいき健康課
健康増進係
☎ 0556-32-2114